

入札監理小委員会における審議の結果報告
独立行政法人国際交流基金 日本語国際センターの施設管理・運営業務

独立行政法人国際交流基金 日本語国際センターの施設管理・運営業務については、第66回官民競争入札等監理委員会（平成22年10月27日開催）の議を経て、平成23年4月から平成24年3月までの1年間を契約期間として、民間競争入札を実施することとされている。

これに基づき、当該民間競争入札の実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 公共サービスの内容及び確保されるべき公共サービスの質（実施要項(案)別紙13)

【論点】

- 研修終了時に実施するアンケートについて、設問項目と業務内容との対応関係を明確にするなど、適切な設問内容を設定すべき。

【対応】

- アンケートについて、問いの対象を具体的に理解した上で回答できるよう、各設問の中に業務内容を記載するなどの見直しを行った。

2. 入札に参加する者の募集（実施要項(案)P8）

【論点】

- パブリック・コメントで出された意見を踏まえ、必要な検討がなされているか。

【対応】

- パブリック・コメントで出された意見等を踏まえ、企画書提出時に添付することとしている法的資格等の証明書類について、応募者が有資格者を適切に配置する体制が確保されていることが確認できれば、提出期限を弾力的に取り扱うこととした。

以 上